

# ホテル・旅館にも広がる燃費向上事例 実績が示す「ECOMAX」の効果

(株)松本日光舎 エコマックス事業部

## ●ユーザーレポート

〈静岡県伊豆市〉(株)モガワ

(株)松本日光舎(本社・石川県金沢市、松本健夫社長)エコマックス事業部が販売する燃料添加剤「ECOMAX(エコマックス)」(群馬県・㈱ビーイング製)はボイラー燃料のコスト上昇対策として注目され、リネンサプライ工場をはじめ、ホテル、温泉、旅館など幅広い業種で採用が進んでいる。

ここ最近落ち着きを見せている重油、灯油などの燃料価格だが、この先どういった動きを見せるのかを予測するのは余りに困難だ。その様な状況の中、経営の安定、利益性の確保といった観点からエコマックスを導入する企業が増加している。

## 電力危機をきっかけにコスト削減に着手

今回は導入ユーザー紹介として、静岡県でリネンサプライ・ホームクリーニング事業を展開する(株)モガワ(本社・伊豆市瓜生野123)を訪問し、最川繁社長にエコマックス導入の経緯と感想を聞いた。

(株)モガワは明治33年、修善寺で「西洋洗濯最川」として創業、一般衣類のクリーニングからスタートし、伊豆地方の基幹産業である温泉旅館や観光ホテルで使用されるリネン品の取扱いを昭和38年に開始。以降、コンピュータシステムの導入など効率化を図りながら、事業を拡大してきた。

そして、同社では刻々と変化する社会情勢、経済状況に対応すべ



く、様々なコストダウン策を実施している。その大きなターニングポイントとなったのが、2011年の東日本大震災直後に起きた電力危機。同社が本社工場を構える伊豆市は、震災直後から計画停電の実施エリアに指定され、地域経済の源であるホテル・温浴施設の営業が不可能となる危機に晒された。

不定期で起きる停電状態が続けば、宿泊施設では予約客を受けることもできず、同時に関連産業であるリネンサプライも存続が危ぶまれる。この事態を回避すべく、モガワ本社工場では大規模な節電策を展開した。コンプレッサーの入れ換えや、照明のLED化など、電力会社から突き付けられた10%の節電目標達成に向け、あらゆる手を尽くしたと最川社長は振り返る。

そして震災後、火力発電所の負担増により、燃料価格の高騰が危惧される状況となった。それに伴い同社では燃料の使用量削減策を模索していたところ、エコマックス導入企業の話聞き、沼津営業所で約1年前から使用を開始した。その結果、前年比で約15%の使用量削減を達成。さらに、より生産規模の大きい本社工場での導入を決めた。本社でも燃焼調整後、今年9月現在すでに約10%の燃料使用量削減を達成しているという。

また、同社は自社の成功体験を重油・灯油燃料のコストで困っているホテル旅館業のお客様にも伝えていきたいという。

世界経済や為替の状況は目まぐるしく変化している。リネンサプライ・クリーニングだけでなく、化石燃料に頼る多くの産業において、燃料使用量の削減は企業の将来を左右する緊急の課題と言えるだろう。エコマックス導入によるメリットは、単なるコスト削減ではなく、企業存続のリスクヘッジという意味でも、大きな効果をもたらすと言える。

## エコマックスとは

エコマックスは、燃料に直接少量を添加することで燃料の分子を細分化させる。細分化された燃料分子の表面積が増える事で燃焼しやすい状態になり、燃費が大幅に向上。灯油・軽油・重油・ガソリンに使用でき、ボイラー機設においても大幅に燃費改善が期待できる。

リネンサプライや多くの産業を動かす心臓部と言えるボイラーだが、本当に最適な燃焼サイクルで稼働しているのかを把握できているケースは少ない。そのために、より効率を上げるためのノウハウも松本日光舎は蓄積している。



## 使用方法

エコマックスの基本的な使用方法は給油時の毎回添加。初回は燃料タンク満タンに対してエコマックス1000分の1を添加、2回目以降は給油量のみに対して2000分の1が適量で、多く入れ過ぎても量に比例して効果が上がる訳ではない。同社では積み上げられたデータ・実績に基づいた、ボイラーの燃焼プログラム調整や高効率実現のアドバイス・提案も行っている。

※エコマックスについての問い合わせ先=(株)松本日光舎エコマックス事業部TEL 076・241・6155。

燃料添加剤 エコマックス

# ECOMAX

POWERED UP AND CO. REDUCTION

**燃費向上**  
(10~20%削減可)

**排ガス削減**  
(10~20%削減可)

**設備投資なしでボイラー燃料費を大幅に削減!!**

VJ《重油専用》(税込) 4L...15,000円/18L...60,000円  
VT《灯油専用》(税込) 4L...20,000円/18L...72,000円

●用途  
重油ボイラー、灯油ボイラーなどの石油系燃焼機器

●使用方法  
燃料を給油する時に毎回、添加して下さい。  
エコマックスは多く入れると効果が出ません!

▶初回は重油・灯油に対してエコマックス1000分の1を投入  
▶2回目からエコマックス2000分の1を投入

分量を守り、入れすぎに注意して下さい!

**エコマックスは、多く入れると効果が出ません!!**

燃料の燃焼イメージ図

●製造元  
Being 株式会社ビーイング  
http://www.being-eco.com

■販売元 エコマックス事業部 (株)松本日光舎 金沢市横川7-2 TEL.076-241-6155 ■製造元 Being 株式会社ビーイング http://www.being-eco.com  
貴社ならどれだけ削減できる!?シミュレーション(効果表)掲載中 日光舎 検索 http://nikkousya.co.jp